

年頭のごあいさつ

〈市長コメント〉

平成28年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

東日本大震災からまもなく5年が経過しようとしておりますが、いまだに不自由な生活を余儀なくされている多くの被災者の皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。また、復旧・復興事業が本格化する中、市民の皆さまから心強いお力添えを頂き深く感謝いたします。

昨年は、5月の仙石線の全線復旧・仙石東北ラインの開通をはじめ、9月の水産物卸売市場石巻売場の全棟供用開始、11月の新蛇田・新渡波等6地区の「まちびらき」の開催等、復旧・復興の節目となるような出来事が数多くございました。また、復興公営住宅の入居や、蛇田、渡波地区の土地区画整理事業における宅地供給、離半島部における防災集団移転事業での宅地の引き渡し本格化する等、「住まいの再建」が大きく前進いたしました。

さらに、本市産業の活性化を図りながら、人口減少を阻止・克服し、安全・安心な暮らしを実現するため、「石巻市まち・ひ

と・しごと創生総合戦略」を昨年12月に策定しました。震災からの復旧・復興事業を早急かつ着実に進めるとともに、少子高齢化や人口減少等の課題の解決にむけて全力で取り組んでまいります。

本年は、昨年に引き続き、復興公営住宅への入居や防災集団移転事業での宅地引き渡しが進む予定であり、また、石巻市立病院の開院と石巻市夜間急患センターの開設も予定されており、生活基盤の復旧・復興とともに、医療体制についても整備が進むこととなります。

本年は新たに「復興・創生期間」がスタートいたします。

市民の皆さまをはじめとする、全国そして世界中の皆さまからのご協力・ご支援により、復旧・復興は新たなステージへと展開しています。今後も強い決意をもって復旧・復興を成し遂げる所存です。

新たな年を迎え、ふるさと石巻の再生・発展に向けて全力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまのご協力をお願いいたしますとともに、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。